

## お知らせ

二松学舎大学 21世紀 COE プログラム  
「日本漢文学研究の世界的拠点の構築」

## 公開講座の開催

### 演題 「平安朝の漢文」

(要旨) 平安朝には男性の貴族、文人、官僚たちが、多様な漢詩、漢文を作り、また読んでいた。それらは詩集、詩文集にまとめられ、現在残っているが、これまで、漢詩に比べて、漢文は注目されることが少なかった。そこで、『本朝文粹』をテキストにして、これに収められている漢文を読み、仮名文学とは別の、文学の世界を紹介する。

講師 後藤 昭雄 (COE 客員研究員・大阪大学名誉教授)

日時 平成 19 年 2 月 21 日 (水)・22 日 (木)  
2 時限 (10:40~12:10)  
3 時限 (13:00~14:10)

場所 九段校舎 2 階 201 室

入場料 無料

〔参考〕 1 日だけでも可能です。  
テキスト 後藤昭雄著『本朝文粹抄』(勉誠出版、2800円)  
講義はテキストを使って行いますが、第1時限は概説、2時限以降は作品を1首ずつ読んでいきます。2日目を受講する人は、概説はテキストを読んでおいてください。

申込 2月19日(月)までに必要事項(氏名・所属・連絡先)を  
電話・FAX・電子メールまたは申込書にて申込

申込先 COE事務局  
内線 2231  
電話 3261-3535 FAX 3261-3536  
電子アドレス coejimu@nishogakusha-u.ac.jp